

①先生が子どもに教えたいと思った事がお子様に伝わったと思いますか？

- 十分に伝わった。とても分かりやすい話だった。
- いろいろなことに疑問を持って考えてみようという気持ちが伝わったと思う。
- TVで見る通りの分かりやすい授業で、大人の私でも分かりやすく拝聴した。池上先生の話し方は子ども目線と言うより、ニュースでは理解しにくい内容をかみくだいて誰もが分かる話し方だと、あらためて思った。
- さすが池上先生！子ども達にも、大人にもしっかりと分かりやすく伝えて頂いた。
- 十分伝わった。
- 内容が少し難しい気もしたが、話し方がすごく上手なので子ども達にも分かりやすかったのではないかと思う。
- 思う。最後にまとめて言って下さったので。
- 分かりやすい説明で、子どもの時にこのような話を聞いたこと、体験できたことは貴重だと思う。
- いろいろなことが伝わっていたと思う。
- とても分かりやすい言葉で、身近な話題を交ぜながらの話して伝わったと思う。
- テレビを見ても見たままでなく、その情報について自らが考えることが大事という事が子どもに伝わったと思う。
- ひとつひとつ丁寧に解説し、笑いも入れて興味をひいていて伝わったと思う。
- 明るく分かりやすい説明で、民主主義について理解できたと思う。
- 今日の講義を大変楽しみにしていた。集中して聞き、先生の話もよく理解できたと思う。
- TVの歴史や視聴率の不思議などTV放送の「なぞ」が解けたかなと思う。民主主義については若干難しく感じた。が、民主主義は参加する努力であることは伝わったと思う。とても丁寧に解説頂いたので集中していたと思う。
- 大変面白い授業を分かりやすく教えて下さり、とてもよく伝わったと思う。
- たぶん伝わった。
- 子ども達に考え答える時間を何度もとって、考えさせて答えを出していたので伝わったことも多いと思う。
- 伝わったと思う。テレビを信用しすぎてはいけない、民主主義は個人個人の努力が必要ということが伝わってればいいと思う。
- 「民主主義ってどんな国？」は特に伝わったと思う。
- 分かりやすい例え話が多くあり、子どもに質問をしたり子どもにも分かりやすかったと思う。また、結論を子ども自身で考えるような話しであったので、考えるよききっかけになったと思う。
- さすがにTVでもおなじみの池上先生だけあって、話が上手く分かりやすかったと思う。
- とても楽しい授業でよく理解できたと思う。
- 2授業とも難しい内容だったが、休憩のときに子どものノートを見たら頑張っているいろいろ書いていた。ノートから伝わったと感じた。
- よく伝わったと思う。すばらしい話だった。
- やはりトークは一流。子どもの心をひきつけていた。
- 分かりやすく、子ども達も身をのり出して目と耳を向けている様子だった。
- テレビ(メディア)が伝えることを100%信じてはいけない。なぜかと疑問に思う事の大切さが伝わったと思う。
- 時事問題も噛みくだいて考えれば難しくない。
- 小学校4～6年生にも十分に伝わる話し方をしていたと思う。
- 子ども達が、びっくりしたとか面白かったと珍しくコメントしていたので、伝わった事が多かったのではないかと思う。
- 難しい題名の授業でもとても聞きやすく、伝わったと思う。
- 子どもも分かりやすいしゃべり方とワードで、親もあまり分からない事(政治の話など)も分かった。

- 大人が再考させられること、それが子どもに伝えたいことでは・・・と思った。
- テーマ毎の思い(教え)が確かに伝わった。
- テレビ(メディア)との付き合い方へのオチに向かう話しの構成は分かりやすかった。
- ひとりひとりがしっかり政治に関心を持ち行動・努力することが大切と言うことが伝わったと思う。
- 内容が難しいかと思ったが、とても興味を持って話しを聞くことができたのではないか。

②先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様達に理解できたと思われませんか？

- 適切だった。
- 少し小学生には難しいところもあったと思うが、ニュースなどを見ている子には分かりやすいと思う。
- TVで見慣れている子どもも多いと思うので、違和感も少なかったのではないか。
- やはり上手だと思う。
- 難解な言葉も、要点をおさえて分かりやすいことばに言い換えてあり、早さもテンポも絶妙だった。
- テレビで見るとおり、丁寧にゆっくり子どもの視線に合わせて、そしてユーモアを交えながらで、子ども達には最高の授業だったと思う。
- テンポがよくて、さすがだなあとと思った。
- テレビのときと同様で、分かりやすかった。
- テレビで見ている通り、分かりやすい魅力的な話だった。
- 盛りだくさんの内容だったが、知的好奇心を刺激して子どもには貴重な内容、話したかった。
- さすが「プロ」とも聞きやすく分かりやすかった。
- 当然ながら、上手だった。
- NHKに32年間いた先生なので、本当に聞きやすく分かりやすく 素晴らしかった。
- テレビでの語り口と同じで、とても分かりやすかった。
- 子どもの興味のある例え、難しいことも噛みくだいて話して頂いたので、理解しやすかった。
- 耳に入りやすく、聞きやすかった。4・5年生向けに「憲法」も説明して頂いたと思う。流れが途切れることなく、「まとめ」に途中の話しを関連付けるなど大変分かりやすかった。
- 分かりやすい言葉でゆっくりと話してくれたので、理解できたと思う。
- 口調も堅くなく、難しくなく聞きやすかった。
- 話す速さや言葉に問題はなかった。むしろ話しに強弱をつけてあり理解しやすかった。
- ちょうどよかった。
- 6年生くらいの子にはちょうどよかったと思う。
- ゆっくりと、声の大きさも強弱がありとてもよかった。
- さすが、話しなれている先生。理解しやすいスピードと言葉だった。
- 速さは十分OKだが、内容の理解は80～90%くらいか？
- テレビで話しているそのままで楽しく聞いていた。
- 聞き取りやすいリズムで、子ども達にとって最高の授業だったと感じた。
- とても聞きやすく、言葉も子ども達が理解しやすい単語を選んでくれた。
- 少しレベルが高い感じがしたが、とてもためになる内容だと思う。
- 大人が「ホー」と納得する話だった。
- 今までの授業で一番聞きやすかった。

- 「こどもニュース」や「そうだったのか！」を生で見ているようだった。
- 講義への取り込み(注目を集める)が素晴らしい。
- 子どもが、話しが面白くてメモをするのをやめたと言っていた。

③ご自身で印象に残った事や新たに発見した事がありましたか？

- 視聴率の話が面白かった。
- 民主主義1位は「ノルウェー」だということ。民主主義の国になるのは大変だということ。
- TVの54分の秘密や視聴率を調べる機械が600世帯にしかないこと。勉強になった。
- 日本は民主主義の国として、レベルが低いとあらためて感じた。
- メディアリテラシー(読み解く力)の大切さ。疑問を持つことの大切さ。
- 改めてメディアや政治について学んだ。分かっているようで分かっていなかったのも、よい勉強になった。
- CMは番組時間によって決められている話しは、なるほど！と思った。利益を追求する発想はすごい。
- 世界民主主義指数の話しを大変面白く聞いた。
- メディアの裏事情など、興味深かった。
- いくつになっても勉強！
- 先生自身もさらに勉強を続けるという話し。生涯勉強が大切だということもすてきな人生の先輩に出逢え、自分自身もそうありたいと深く感じた。
- 世界のいろいろな事情に詳しく、驚かされた。とても勉強になった。メディアを疑え！！自分で考え判断する力が今の私達には必要だと思った。
- 統計学の「スープの味見理論」や視聴率の出し方が印象に残った。
- ほとんど発見の連続だった。放送業界の裏側の話しや、民主主義とは何か？国民の政治への不参加が関わっている事など、知らないことばかりだった。
- 分かっていると思っていた民主主義について、もっと知らなければならないと感じた。
- みんなが努力することで民主主義国家が成り立つこと。
- 世界民主主義指数で日本が22位は驚きだった。が、原因が投票率の低さであったことに納得。投票をしないで、国に不満を持つ今の日本人の教養の低さはがっかりだ。これを機会に子ども達には、政治への参加を強く意識してもらえればと願う。
- テレビの見方での話しから、子どもにテレビを与える大人も、与え方に注意が必要だと考えさせられた。
- 情報の多い時代だからこそ、疑問を持つことの大切さを教わった。
- 最後のご自身の話の中から、子ども達に勉強の大切さが伝わればよいと思う。大人達のように後悔しないように…
- メディアから本当のことをどれだけ読み取れるかが大事だということ。
- 民主主義国家であるために、ひとりひとりがどんな努力をしていくのか。
- 数字で表現されると納得してしまうが、統計学で考えると幅があるということ。いろいろな場面で示される数字も、そのままのみにするのは…と感じた。
- 民放が54分で終わる理由。
- TV朝日の元祖が民間教育局だったこと。
- コマーシャルの仕組み。GRP。
- NHK＝日本放送協会

- 池上先生の話は面白いので、そのまま聞いていて内容を忘れてしまうことが多々あった…今回は直接授業を受けることができたので、一生懸命ノートをとった。素晴らしい授業をありがとうございました。
- 子どもが主役の講義なので、ボランティアの方も邪魔になるようなことが無いようにしたほうがよいと思う。
- 運営の方法に工夫が必要だと感じた。
 - 1.当日に次回のための文房具などを持ってきていたのだから、大きな箱などをあらかじめ準備しておいて初めに回収できるようにする。
 - 2.指示を一度で統一する。時間が余ったから集めるではなく、後で集めるなら後で—を徹底する。
 - 3.講師の先生との打ち合わせを十分に行う。本川越までスタッフが車で迎えに行ったら、車中で時間や子どもとの写真撮影などを確認する。
 - 4.飲食禁止の指示は必要だが、「大学生は大人だから」では子どもは納得しないし、自分が大人になった時にやってもよいと思ってしまう。「マナーを考えてやめましょう。」とすれば、「大学生で飲食する人も残念ながらいるが、それはよくないこと。」と続けられる。
 - 5.保護者の中にもマナーが守れていない人がいる。協力を求めるとよいと思う。

⑤これから、こんな授業があればいいなと思うものはありますか？

- 娘は子ども大学の授業でみんなで工作をしたのが楽しかったと言っていた。なかなか会うことのできない方々に講義をして頂くのはとてもありがたい体験だが、体育とか調理実習などがあっても楽しいのではないかと思った。
- 子ども達がもっと積極的に手を上げて参加できる授業。
- 池上先生の講義は、今後も続けて欲しい。
- ノーベル賞を受賞された先生の言葉で「これからの舞台は世界だ。」のようなことを話された方がいたと思う。なので、世界を舞台にした授業や、反対に小さな視点(突き詰めた職人さんとか…)の授業など、多角的な授業を期待する。
- 今までに疑問に思わなかった事。
- 生物・昆虫・絶滅危惧種について興味がある。

⑥いままで子ども大学の授業を受けて、子どもの考え方や興味のもち方が変わったと思いますか？もし変わったとしたら、どういう点で変わりましたか？また、今まで受けた授業でどの授業が一番よかったと言っていますか？

- 少しずつ変わってきているように感じる。一番よかったのは1回目の石原先生のような。
- 子ども大学で色々な先生の話聴くことで、全く興味がなかった事を知り興味を持つきっかけになった。
- 興味の持ち方は特に変わることは無かったと思う。が、子ども大学に参加しなければ触れることの無かったものを体験できたり、聞く事ができてよかったと思う。夏の日帰り体験が楽しかったようだ。授業では、今回の池上先生のような。
- いろいろな事を学ばせてもらったので、全てにおいてよかったと思う。面白いと言っていたのは「ハチの巣の科学」や夏休みにバスで見学に行ったことが印象に残っているようだ。
- いろいろな授業を聞いて、日常に「これはどうしてなの？」と疑問を持つようになったと思う。今回の授業は本人も楽しみにしていて、今回が1番だったのではないかと思う。これまでは、やはり目で見たり体験できた川越工業や企業見学がよかったようだ。
- 子ども考え方や興味の持ち方が変わったと思う。変化の目立つ点は、子ども大学の子ども役員に参画するように

なったこと。今回の池上先生の授業は高ランクに位置すると思う。そのほかは、「オリンピックの秘密」の授業の受けがよかったように言っている。

- 新聞をよく読むようになったり、興味の幅が広がった気がする。川越工業高校の高校生による授業がよかった。(自分で作ることが楽しかったようだ。)
- 物事を考えるときに、一つの面から考えるのではなく多角的に見ることの大切さを少しずつ身につけているように思う。「オリンピック」の授業が印象に残っているようだ。
- 理数系の本をよく読むようになった。東洋大学で夏休みにやった少人数の多角形の授業がよかったようだ。
- ものづくり(高校生)と今回の池上先生の授業がよかったと思う。しゃべり方が中途半端な先生は、子どもの反応も悪い。
- 昨年も池上先生の授業がよかったと言っていた。「よくわかる・・・」の番組を好んでみるようになり、NHKのニュースに対しても「わからないから見ない。」ということより、ニュースに対しての意見・感想を自分なりに言うようになったと思う。社会に向けての目が広がってきたようだ。
- 最初のペットボトルを使って作った楽器の授業。作る楽しさもあって、子どもが目を輝かせて授業を受けていた。清水建設の見学も記憶に残っているようで、音のしない部屋やビオトープなど時々子どもの口からそのときの話が出てくる。
- 今まで大人の話だと難しく考えていた政治や世界の情勢に興味を持つようになったと思う。どの授業も素晴らしかったが、今回の池上先生の授業が1番かと思う。
- 毎回生き生きと授業を受けている子どもを見て、これからの日本を作っていく若い芽に期待したいと思う。知識を吸収する楽しみを覚えた様子だ。池上先生の授業と、「税のお話し」の授業。
- 川越についての授業。観光案内のパンフレットを切り抜き、自分で川越新聞を作っていた。授業で書き取ったメモも参考にし、読み応えのあるものを完成させていた。川越工業高校で作った蔵造りのミニチュアも気に入っている。
- 池上先生の授業。
- 子どもは1番目のジロー先生の授業のようなものが好きで、2回目からはつまらなそうだった。先生の声の大きさが一番大事だと思う。もう少し子どもが楽しめる内容がよいと思う。
- 最初の授業がかなりインパクトがあって面白かったようで、今でもジローの名前が出てくる。
- 自分の意見をあまり口に出さなかったが、最近は発見したことや考えたことを発言するようになったと思う。小学校の高学年でいろいろな授業を受けられたのは、すごく成長につながったと思う。ありがとうございました。よかった授業は高校生の先生と清水建設と池上彰先生。
- ニュースなどで社会の話題に興味・関心を持つようになった。
- 今まで受けた授業で得た知識は、知識として身につけているばかりではなく、いろいろなことに興味を持つきっかけになったと思う。

⑦その他

- スタッフの皆様、ありがとうございました。
- 一年間大変お世話になり、ありがとうございました。スタッフとしてご尽力くださった皆様に心から感謝申し上げます。
- 本日はお招きいただきまして、ありがとうございました。親子共に貴重なよい体験をさせていただきました。(毎小新聞枠)
- あいかわらず大人の私語が気になる。残念です。

- 毎回、開催までの苦労が多々あると思います。本当にご苦労様です。回を追うごとに内容が充実してスタッフの情熱が感じられました。今年度で卒業、今までありがとうございました。これからも益々のご発展を期待しています。